

# 協議会だより

発行・編集 大阪障害者スポーツ指導者協議会 広報部

大阪市東住吉区長居公園 1-32 大阪市長居障害者スポーツセンター内

TEL 06-6697-1402 FAX 06-6697-8613

平成 19 年 12 月 15 日

第 56 号

研修部  
平成 19 年 9 月 17 日

## ビームライフル射撃

大阪府障害者ライフル射撃協会

講師 林 一義 氏

ビームライフルは日本独自の競技として(社)日本ライフル射撃協会が発展させてきたスポーツです。  
絶対の安全性をもち、やっけて面白く、見て面白い、しかもリハビリに効果があります。障害のある人となない人が同等に出来るスポーツです。

### 特徴

- ・銃を撃った瞬間に得点と着弾点が表示される
- ・銃はエアライフルと同じ企画で標的の大きさもエアライフルと同じ
- ・かなりの集中力が要求される。つまりビームライフルは「身体より心が要求されるスポーツ」

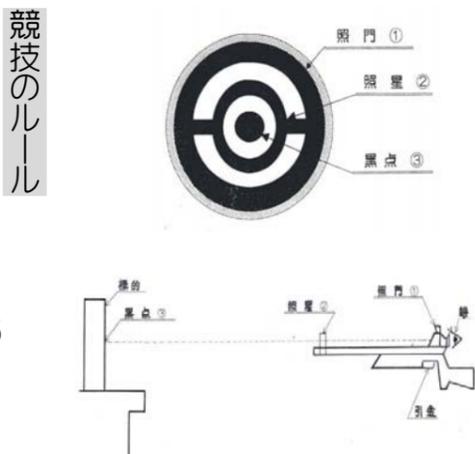
## 2008 国際親善車椅子バスケットボール競技大会

平成 20 年 2 月 14 日・15 日・16 日

大阪中央体育館

(地下鉄中央線「朝潮橋」駅下車すぐ)

広報に興味がある方、ない方関係なく一度、一緒に活動してみませんか  
また、理事会を第 3 月曜日・午後 7 時半より長居障害者スポーツセンター内で行っています。  
見学・参加してみませんか。待っています。



### 競技のルール

- ・距離 10 m、銃の重さ 5.5 kg
- ・標的は直径 46 mm の円
- ・射撃姿勢(障害者の場合)

### 「肘射撃」

・両肘を射台に乗せて銃を支えて射撃

・足は自由な位置でよく、靴にも制限はない

### 「自由姿勢競技」

・どのような姿勢で射撃を行ってもよい(制限はない)

・引き金の前に銃を支える台を 1 台だけ置くことが出来る

・競技種目は、肘射、自由姿勢ともに 40 発競技時間は、肘射 40 分、自由姿勢 30 分

「本競技」↓選手全員

「決勝マッチ」↓本競技の上位 8 名

## 編集後記

常々思うことは忙しい時期には、不思議と行事や用が重なる。優先順位を考えると迷ってしまう。悩んでしまう。よく口にすることは、「体がふたつあればいいのに」「猫の手も借りたい」。12 月は、もっと忙しくなる。

体を壊してしまうと、何もできなくなる。やはり、時間がかかってもひとつずつ片付けていくのが、早道なのかもしれない。  
松浦春代

### お詫び

今回の協議会だより、大幅に発送作業が遅れました。誠に申し訳ありません。心よりお詫び申し上げます。

### ビームライフル研修会に

参加して

大西 恭子

用具が整っていれば、誰でもでき、楽しめるスポーツだと思います。でも、1 回 1 回標的にあわせて、引き金を引くためには相当の集中力が必要でした。そして、10 発続けるとかなり疲れました。10 点のところどころ当たり、王冠が光るとうれしいですね。

今度は、視覚障害者の射撃も体験してみたいです。講義形式の研修会も勉強になります。



# 手話を覚えよう (^o^)

聴覚障害者と話し合うには、手話をマスターしてからでないと、という風に考えない  
 ことです。  
 まず、話しかけてみましょう。

## 手話とは

ろうあ者が、長い歴史の中で身につけた（創造してきた）ことばです。  
 ことばは、私たちの生活を支えています。手話もろうあ者の生活の

## 手話の構成

模倣身振り・・・事物の形や動きをジェスチャーで表したものです。表現は場合により一定しません。  
 手話・・・身振りが発達して、約束性が強くなったもので、一定の事物には一定の表現が対応していて、共通性をそなえています。  
 指文字・・・音声言語（あ～ん）の50音を指の

## 手話の原則

### ☆手話表現の「手」の位置と方向

1. 指文字の時は、肩の前が定位置です。また、脇をあけないようにしましょう。
2. 手話は普通、胸の高さであらわします。
3. 手が胸より上がると、地位・年齢・水準が高いことを示し、逆に手が胸より下がると、地位・年齢・水準が低いことを示します。
4. 体を中心として、胸の前が現在をあらわします。
5. 体を中心として、手が後方に向かえば過去を、逆に前方に向かえば未来をあらわします。
6. 手（人差し指）が右から左に移行すると、時の経過を示します。
7. 手が体から外側へ動くことは、自分が他者に働きかける事を示し、逆に外側から体の方へ動くことは、受け身をあらわします。
8. 動詞は、普通2度くりかえします。2度以上、または強く1度だけあらわすと、その意味が非常に強められます。

☆手の動きの強弱、速度はそのまま語調の強弱、速度と一致します。

## 指文字



平成19年4月22日総会基調講演

パラリンピックアスリートにエールをおくる

講師 フォトサービスマン代表 清水 一二 氏

大学を卒業後、リハビリテーションセンターの写真室に非常勤で勤務。車椅子に乗っている職員にバスケットボールに誘われ、車椅子を貸してあげるからと言われ乗って一緒にやる。車椅子の操作がすごく難しく一生懸命にキャスターを合わせている間にボールはもう前に進んでいる状態。障害を持った人達にトレーニングをさせてもらって車椅子の勉強をした。車椅子の中の人にひとりだけ、運動をしないと病気が悪化してしまう発汗作用があって水を飲んで尿を出す、そしてスポーツをしてどんどん汗を出す。生きるためにバスケットボールをしないといけない、生きるためにやっているスポーツは、凄いなあと思った。バスケットボール以外にも何か格好いいものを少し撮ってみようと思った。これがキッカケで障害者スポーツの格好いいところを撮りたいと思った。カナダの障害者のスキーを見に行くことになる。海外の障害者の事も少し見たかった。仲間も大会にエントリーをする。そこで、初めて障害者スポーツの競技は全然違うという事を感じた。基礎も出来ているし、組織もしっかりしている。十数年前の日本で行われている障害者スポーツはリハビリテーションやレクリエーションの一つで皆楽しくという感覚。だが競技は全然違う。また、海外に行ったらカメラマンとして動くことに、自己責任においてするならば、どこでも撮っていいといわれる。海外の障害者は自己責任をすごく大事にしている。自分の責任であればスカイダイビングもできるし、ダイビングもできる。自己責任の中で、障害者スポーツをしていると感じた

中略

(写真を見ながら、説明)

大阪の人の良さみたいなものがある。  
 障害者のスポーツを大阪から発信し、応援して広めてください。



## プロフィール

1954年 横浜市生まれ

25年前より、障害者のスポーツをテーマに撮影を続けてきた写真家。その作品は、新聞や雑誌への掲載や障害者のスポーツ大会公式ポスター等で紹介されている。また、これまで日本国内で数多くの写真展も開催されている。清水氏の作品は選手達が競技にいたるまでの思いや努力と、競技で見せる輝きを、一枚の写真で表現し、その感動を伝える事と共に、障害者のスポーツ理解者として、写真家という存在を超えて選手達の信頼を集めている。

また、国内外で活躍する障害者のスポーツ選手との交流も大変深く、他のメディア関係者では撮ることの出来ない表情や競技の瞬間を残した作品が数多くある。

1998年長野パラリンピックの開会式・閉会式では、NHKのテレビ中継の中で解説者として、また日本選手のインタビュアーとして活躍。

以降IPC(国際パラリンピック委員会)の「記録・カメラマン」として自身による大会の撮影をはじめ、テレビ・新聞でもこれまでの経験を生かし、各競技場での撮影ディレクターとしても活躍している。

日本写真家協会会員、

日本スポーツプレス協会会員

ホームページ

<http://www.shimizu12.com>



寺田 恭子 氏

プロフィール

NPO 法人日本車いすダンススポーツ連盟理事兼名古屋市支部長

アダプテッド・スポーツ学会理事ダンスサークル・トライングルダンスアドバイザー 専門は障害者スポーツ論 重度障害者の身体活動を中心に研究を継続。現在、電動車椅子の女性とペアを組み、電動でのダンスの方法についての研究も行っている

車いすダンスはパラリンピックの正式種目にはなっていないが、世界的には 40 数カ国で競技として行っている。

1950 年代にイギリスで自然発生的に生まれたスポーツとして、車いすの人と車いすの人が一緒に踊った。1960 年代にドイツの先生が立って踊る人と座って踊る人がペアになって踊る社交ダンスの競技スタイルを参考にした。

車いすダンスは、五分五分で互いに力を出し合うことによって 1.5 倍なり 2 倍になる。2 人の力が何倍にもなっていく。身体の接触があって、そこでパワーが作られる。いわゆる健常者の社交ダンスでも、絶対にできない回転スピードとか絶対にできない動きも、相手方のサポート、力の反発など利用して1人では絶対できない動きを 2 人によってできる。車いすダンスもまったく同じ。

プロとアマが社交ダンスで日本一を競う大会がある。私が始めて参加したのは 1997 年、その頃プロ 300 人位で朝 8 時半位から始まって、見に来る人達も目当ての選手がいて、幕張メッセのイベントホールが満員になる。車いすダンスの競技が始まると、トイレ休憩という感じでお客がいなくなる。その中で 90 年後半になると、だんだんお客様も居て、今は声援が飛ぶようになった。始めは受け入れられなくても、少しずつ見ていく事によって車いすダンスの楽しさも解ってもらえるのかな、積み重ねだなど非常に感じた。



伊藤 則子 氏

プロフィール

日本障害者バトミントン協会理事(事務局)で、障害者バトミンの発展と普及のために活動。東海障害者バトミントン連盟会長



未熟児で生まれ、2歳の時に切断し、右足膝下より義足。バトミントンをはじめたきっかけは、大学4年生の時に、大学職員が障害者バトミンの大会運営に関わっておられ、大会を見に行き、自分でもできるのではと思い始めた。社会人になってから本格的に始めた。2004年に競技用の義足を作るが義足にとまなう筋力ができていなかったので、動きが悪くなる。その後筋力アップし義足も大丈夫となる。のちフェスピックに参加。ダブルス銀、シングルス銀とメダルを獲得。

障害者バトミントン競技についてはクラス分けという事で、立位、上肢の障害の方、下肢の障害の方、さらにその中で障害のレベルによって3クラスに分けられている。車いすも障害のレベルによって3クラスに分けられている。メディカル的にも日本の中でも判定できる人が2人しかいない。

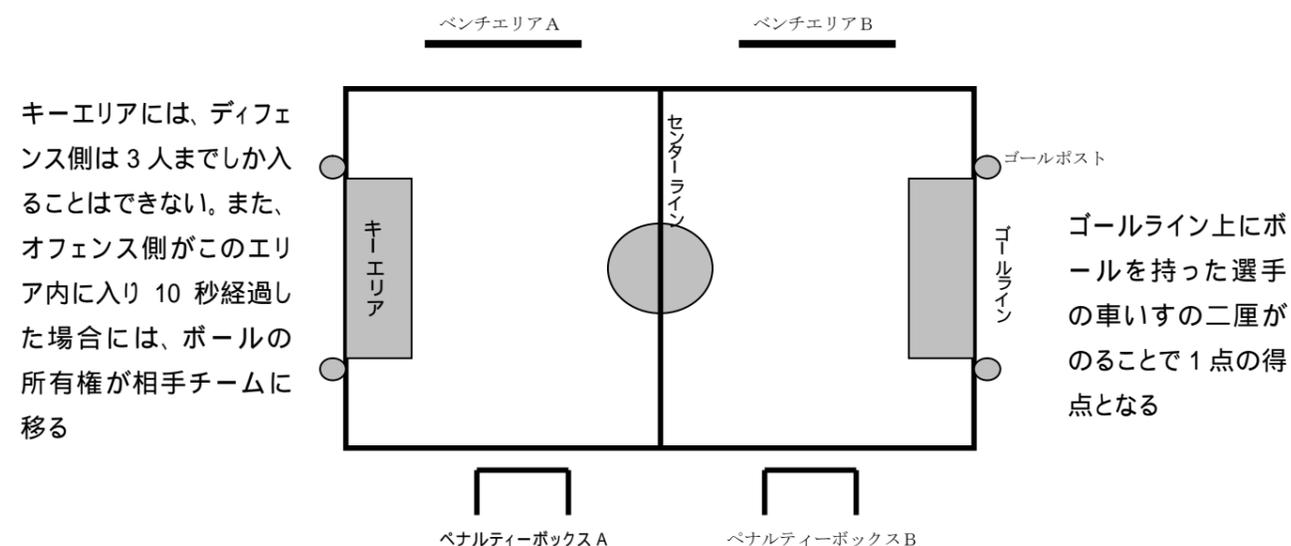
障害者バトミンの違いは、重度の下肢の障害に方の場合、シングルスは半面コート、車いすでもシングルスは半面、車いすはネットの高さが変わりサービスライン前がアウトになる特別ルールがある以外は一般と変わらない。全国 25 クラブで 300 人位の選手がいる。

大会となっても競技人口が少ない、地域で開いても集まらないので健常者の人とミックスダブルスを行っている。



車いす同士が思いきりぶつかり合い 時には横転してしまうほどの迫力 11 ちょっとおも

# ウィルチェアラグビー



キーエリアには、ディフェンス側は3人までしか入ることはできない。また、オフェンス側がこのエリア内に入り 10 秒経過した場合には、ボールの所有権が相手チームに移る

ゴールライン上にボールを持った選手の車いすの二厘がのることで1点の得点となる

クラス分け

ウィルチェアラグビーの選手には障害の程度により、それぞれ持ち点が付けられる。障害の重い方 0.5 点～軽い方 3.5 点まで 0.5 点刻みの 7 段階に分けられる。1 チーム 4 人の持ち点の合計が 8 点以下で構成されなければなりません。クラスフィケーションは、筋力テスト、体幹機能テスト、動作の機能テストを実施し、決定されます。

ペナルティーボックス

反則があった場合、ペナルティーボックスでのタイム 1 分間が課せられる

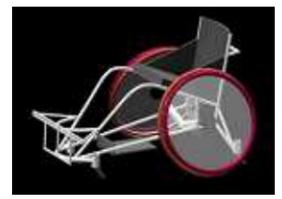
- ❖ 一般のラグビーと異なり前方へのパスも認められる
- ❖ 後輪の車軸後部へのタックルは禁止されている
- ❖ ボールはドリブル・パスのほか、転がしても膝に乗せて運んでも良い。ただ運んでいる最中は、10 秒以内にバウンドさせなくてはならない
- ❖ 1 チーム 4 人(コート内) 2 チーム対抗
- ❖ ボールはバレーボール使用
- ❖ コートはバスケットボールのコートを使用

試合時間

- ・8 分ごとのピリオドが 4 回
- ・各ピリオド間には短いインターバル



アタッカー(攻撃)用 全体が短く軽い。相手のブロックから逃げるためのウィングが特徴



ブロッカー(守備)用 相手の車いすにひっかけて動きを止めるための張り出したバンパーが特徴

府・市の出場種目

大阪府選手団

陸上競技・水泳・卓球  
アーチェリー  
フライングディスク  
ボウリング・サッカー

堺市選手団

陸上競技・水泳・卓球  
ボウリング  
フライングディスク  
ソフトボール

大阪市選手団

陸上競技・水泳・卓球・アーチェリー  
ボウリング・フライングディスク  
バスケットボール・バレーボール  
グランドソフトボール

全国障害者スポーツ大会

正式競技

陸上競技  
フライングディスク  
水泳  
アーチェリー  
卓球  
グランドソフトボール  
フットベースボール  
バスケットボール  
車椅子バスケットボール  
ボウリング  
ソフトボール  
バレーボール  
サッカー



# 第7回全国障害者スポーツ大会 秋田わか杉大会

きっと出会える！夢と感動

平成19年10月13日～15日



晴天に恵まれ青空の下で、開会式が行われた  
ちょっぴり冷たい風も肌に心地よく、炬火点火者の高橋勇市さんの  
伴走者に浅利純子さんが、軽快にトラックを駆けた。  
点火された聖火も勢い良く闘いの幕開けとなった

グランドソフトボール

視覚障害者を対象。ボールはハンドボールを使用。ピッチャーは全盲選手が担当し、キャッチャーの手ばたき音を頼りにボールを転がして投球する。バッターは転がってくるボールの音を頼りに打撃を行う。ベースには守備ベースと走塁ベースがあり、プレー中の衝突などが起こらないように配慮されている。全盲プレーヤーの守備では、転がってきた打球であっても体内捕球をすればアウトとみなされる。

サッカー

知的障害者を対象  
20分ハーフ。選手交代は5名以下で行う。フィールドの広さ、ゴール、ボールなどは一般のサッカーと同じ。

ソフトボール

知的障害者を対象  
ピッチャープレートまでは12.19mとし、ダブルベースを使用。フィールドの広さ、用具は一般のソフトボールと同じ。

アーチェリー

競技は全日本アーチェリー連盟競技規則に準じて行われているが、障害によっては身体機能を補助する目的でコンパウンドボウや補助具の使用が認められている。  
実施種目は、50m・30m ラウンドと30m ダブルラウンドのほか、初級者の参加を促すため、18m.ダブルラウンドも実施している。

堺市選手団



大阪市選手団



大阪府選手団



陸上競技の選手達、寒さ対策もあって団事にいろいろ工夫をしていた



高橋勇市さん・浅利純子さん

